

火山調査研究推進本部政策委員会

第 8 回総合基本施策・調査観測計画部会 議事要旨

1. 日時 令和 7 年 3 月 2 1 日（金） ※書面開催

2. 議題

（1）令和 7 年度における噴火履歴・火山体構造等の基礎情報調査について

3. 配布資料

資料 総 8－(1) 令和 7 年度における噴火履歴・火山体構造等の基礎情報調査について（案）

参考 総 8－(1) 火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進に係る総合基本施策、火山に関する総合的な調査観測計画の要点（令和 6 年 8 月 9 日 火山調査研究推進本部政策委員会）

参考 総 8－(2) 111 の活火山の現状の評価（令和 6 年 9 月 25 日 火山調査研究推進本部火山調査委員会）

参考 総 8－(3) 岩手山の現状の評価及び調査研究方策（令和 7 年 2 月 17 日 火山調査研究推進本部火山調査委員会）

参考 総 8－(4) 焼岳の現状の評価及び調査研究方策（令和 7 年 2 月 17 日 火山調査研究推進本部火山調査委員会）

4. 出席者

（部会長）

西村 太志 国立大学法人東北大学大学院理学研究科 教授

（委員）

井口 正人 鹿児島市危機管理局危機管理課 火山防災専門官／
国立大学法人京都大学 名誉教授

石塚 吉浩 国立研究開発法人産業技術総合研究所
地質調査総合センター活断層・火山研究部門 副研究部門長

市原 美恵	国立大学法人東京大学地震研究所 教授
小野 重明	国立研究開発法人海洋研究開発機構 海域地震火山部門長
神田 径	国立大学法人東京科学大学総合研究院 多元レジリエンス研究センター 准教授
阪本 真由美	兵庫県公立大学法人兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 教授
篠原 宏志	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地質調査総合センター活断層・火山研究部門 招聘研究員
清水 洋	国立研究開発法人防災科学技術研究所巨大地変災害研究領域 火山研究推進センター長／国立大学法人九州大学 名誉教授
中辻 剛	気象庁地震火山部 管理課長
藤田 英輔	国立研究開発法人防災科学技術研究所 巨大地変災害研究領域 副研究領域長
前野 深	国立大学法人東京大学地震研究所 准教授
宮川 康平	国土地理院 測地観測センター長
森久保 司	内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（調査・企画担当）
森下 泰成	海上保安庁海洋情報部 沿岸調査課長
森田 裕一	国立研究開発法人防災科学技術研究所 巨大地変災害研究領域火山防災研究部門 特別研究員／ 国立大学法人東京大学 名誉教授
吉本 充宏	山梨県富士山科学研究所 研究管理幹

6. 議事概要

（１）令和７年度における噴火履歴・火山体構造等の基礎情報調査について

- ・資料 総８－（１）に基づき、令和７年度における噴火履歴・火山体構造等の基礎情報調査について審議を行い、原案の通り決定した。委員からの主な意見は以下のとおり。

- 基礎情報調査にあたっては、許認可手続きや地元関係機関との調整などのための期間を考慮した計画を検討すべき。
- 噴火警報が設定された火山における基礎情報調査においては、規制区域が設け

られた場合、その調査内容が制限される可能性があることを考慮する必要がある。

- 令和８年度以降の基礎情報調査の対象火山の選定においては、選定基準や長期的な調査計画を丁寧に議論していく必要がある。

(以上)